

No.	質問	回答
1	<p>■システム起動時のエラー アプリケーションを起動できませんでした1 アプリケーションを起動できません。アプリケーションのベンダーにお問い合わせください。</p>	<p>■原因 ClickOnce ※1 (クリックワンス) のキャッシュ※2が影響を及ぼしている。</p> <p>■対応方法 下記の手順にてClickOnceのキャッシュを削除する。 ※削除の操作は十分確認しながら実行してください。システム操作に不慣れな方は、PCのスキルがある方に実行してもらってください。 (1) エクスプローラで「%AppData%¥..¥Local¥Apps¥」フォルダを開く。フォルダ内の「2.0」フォルダを削除後、WEB申請システムを起動。</p>
2	<p>■システム起動時のエラー アプリケーションを起動できませんでした2 アプリケーションのダウンロードに失敗しました。 ネットワーク接続を確認するか、システム管理者またはネットワークサービスプロバイダにお問い合わせください。</p>	<p>■原因 ご利用のネットワーク環境に設置されているプロキシサーバは、WEB申請システムで対応できない構成となっており、WEB申請システムのご利用ができません</p> <p>■対応方法 ご利用のネットワーク環境で、プロキシサーバを経由せずに接続できるようにしていただく必要があります。プロキシサーバを経由しないようする方法は、ご利用のネットワーク管理者にお問い合わせください。</p>
3	<p>■システム起動時のエラー アプリケーションの実行-セキュリティの警告 コンピューターにセキュリティ上の問題を発生させるため、管理者がこのアプリケーションをブロックしました。</p>	<p>■原因 Windows Update後に見られる現象。許可されていたWEB申請用の証明書が許可から外れてしまった。</p> <p>■対応方法 (1) エラー表示警告文の下部に表示されている「公開元 (P) :」に記載されているESSENZ JAPAN Co.,Led.をクリック。 (2) 証明書の画面が表示されますので、下部の「証明書のインストール」をクリック。 (3) 「証明書のインポートウィザード」画面が起動。「次へ」をクリック。 (4) 表示された画面で「証明書をすべて次のストアに配置する」にチェックを入れる。 (5) 画面右の「参照」をクリック。 (6) 「証明書ストアの選択」画面で「信頼された発行元」を選択し「OK」をクリック。 (7) 完了画面が表示されますので、「完了」をクリック。 (8) 画面を閉じ、WEB申請システムを起動。</p>
4-1	<p>■システム起動時のエラー エラーは表示されない。 ログインID・パスワードを入力し、「ログイン」をクリックしても何も起動しない。</p>	<p>■原因A1 .netがインストールされていない。</p> <p>■対応方法 以下の手順でMicrosoft.NET Framework 4.7.2をインストール。インストール完了後、WEB申請システムを起動。 (1) Microsoft.NET Framework 4.7.2のインストール http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=863262 「Download.microsoft.comからNDP472-KB4054531-Web.exeを実行または保存しますか?」と表示。 「実行」をクリック。 ※セキュリティソフトの制御等により、インストールを許可するかのBOXが表示される場合があります。その際は、「はい」等をクリックしてインストールを実行してください。 (2) Microsoft.NET Framework 4.7.2 日本語パック http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=863258&clcid=0x411 「Download.microsoft.comからndp472-kb4054530-x86-x64-allos-jpn.exeを実行または保存しますか?」と表示。 「実行」をクリック。 ※セキュリティソフトの制御等により、インストールを許可するかのBOXが表示される場合があります。その際は、「はい」等をクリックしてインストールを実行してください。 WEB申請システムを起動。</p>
4-2		<p>■原因B1 ClickOnceがインストールされていない。</p> <p>■対応方法 WEBシステム画面の「システムを起動」ボタンの下部に表示されているバナーをクリック。 Google Chromeクリック時ページ右上の「Chromeに追加」をクリック。 「Windows Remix ClickOnce Helper」を追加しますか?の画面が表示。「拡張機能を追加」をクリック。 Windows Remix ClickOnce Installationの画面が表示。画面左下の「WinmixClickOnceHelper - v1.4.0.0.exe」をクリック。 インストールが完了。「OK」をクリック。 WEB申請システムを起動。 Firefoxクリック時ページ左側の「Firefoxへ追加」をクリック。 しばらくすると「Breez ClickOnceを追加しますか?」の画面が表示。「追加」をクリック。 ※セキュリティソフトの制御等により、インストールを許可するかのBOXが表示される場合があります。その際は、「はい」等をクリックしてインストールを実行してください。 画面右上の ↓ をクリック。「breezclickoncehelper.exe」をクリック。 ※セキュリティソフトの制御等により、インストールを許可するかのBOXが表示される場合があります。その際は、「はい」等をクリックしてインストールを実行してください。 インストールが完了。「OK」をクリック。 WEB申請システムを起動。 Microsoft Edge の場合 ※Windows 10でMicrosoft Edge (Ver 79.0以降)をご利用の場合に限ります。 ※Windows 7 でのMicrosoft Edge (Ver 79.0以降)はご使用になれません。 Microsoft Edgeのアドレスバーに”edge://flags/#edge-click-once”と入力してEnterを押します。 ClickOnce Support欄の右側のドロップダウンリストから「Enabled」を選択し、再起動します。 もう一度、NICE WEB申請システムへ接続</p>

4-3		<p>■原因C1 Internet ExplorerでWEB申請システムの起動がブロックされている。</p> <p>■対応方法 信頼済みサイトとして登録する。 WEB申請画面を開き「ツール」-「インターネットオプション」をクリック。 インターネットオプション画面より「セキュリティ」タブをクリック。 「信頼済みサイト」をクリック後、「サイト」をクリック。 信頼済みサイト画面より「このWebサイトをゾーンに追加する」部分にWEB申請のURLが表示されていることを確認後、「追加」をクリック。 「WEBサイト」部分に登録されたことを確認後、「閉じる」をクリック。 WEB申請システムを起動。</p>
5-1	<p>■PDF作成時のエラー エラーが発生しました。</p>	<p>■原因A 複数のVer.のOfficeがインストールされている。 例) Excel2013、Word2016 等</p> <p>■対応方法 「コントロールパネル」から「アプリ」をクリックし「アプリと機能」を開く。アプリ一覧でOfficeやWord等のVer.を確認し、Excelと異なるVer.のOfficeやWord等をアンインストール。</p>
5-2		<p>■原因B Excelがインストールされていない。もしくは、ExcelのVer.が古い。(PDF作成機能が無い2003等)</p> <p>■対応方法 Excelをインストール。ExcelのVer.が古い場合は、WEB申請システムの動作環境に記載しているVer.のExcelをインストール。</p>
5-3		<p>■原因C Officeが破損している。</p> <p>■対応方法 原因A・B以外の場合は、Officeが破損しているかも知れません。以下のURLからOfficeの修復を行うのも手段のひとつです。 https://support.microsoft.com/jajp/office/office%e3%82%a2%e3%83%97%e3%83%aa%e3%82%b1%e3%83%bc%e3%82%b7%e3%83%a7%e3%83%b3%e3%82%92%e4%bf%ae%e5%be%a9%3%81%99%e3%82%8b-7821d4b6-7c1d-4205-aa0e-a6b40c5bb88b?ui=ja-jp&rs=ja-jp&ad=jp</p>
5-4		<p>■原因D 原因A、B、C以外。</p> <p>■対応方法 原因A・B・C以外の場合は、キャッシュを削除すると解消するかも知れません。 ※削除の操作は十分確認しながら実行してください。システム操作に不慣れな方は、PCのスキルがある方に実行してもらってください。 (1) エクスプローラで「%AppData%¥..¥Local¥Apps¥」フォルダを開く。フォルダ内の「2.0」フォルダを削除後、WEB申請システムを起動。</p>
6	<p>■Excel作成時のエラー エラーが発生しました。</p>	<p>■原因 Excelがインストールされていない。もしくは、ExcelのVer.が古い。</p> <p>■対応方法 Excelをインストール。ExcelのVer.が古い場合は、WEB申請システムの動作環境に記載しているVer.のExcelをインストール。</p>
7	<p>物件一覧画面から物件が消えた ※物件削除は行ってない。</p>	<p>■原因 物件を「非表示」に設定した。</p> <p>■対応方法 下記の手順にて物件の「非表示」設定を解除する。 (1) 物件一覧画面の「検索条件」の横にある「表示する」をクリック。 (2) 検索条件が表示。検索条件の下部にある「非表示物件のみ」にチェックを入れ、「検索」ボタンをクリック。 (3) 非表示設定されている物件が表示。表示させたい物件をクリックし、「表示」をクリック。</p>
8	<p>タイムスタンプが付与されない</p>	<p>タイムスタンプ付与は、「セコムトラストシステムズ株式会社」が提供する「セコムあんしんエコ文書サービス」の機能を利用しております。 通常は、電子署名を実行後、2～3日で電子署名が付与されます。</p>
9	<p>PDFをファイル一覧にアップロードできない</p>	<p>■原因 PDFファイルがセキュリティで保護されている。PDFの「文書のプロパティ」でセキュリティ保護されていないか確認する。(株井上書院のデジタル版フラット仕様書で作成した場合も同様のエラーとなります。)</p> <p>■対応方法1 PDFにかけられているセキュリティ保護を解除。</p> <p>■対応方法2 (株井上書院のデジタル版フラット仕様書の場合は、フラット仕様書.PDFを開き、さらにPDFへ印刷する。</p>

10	検査の申請や検査予約等、他のマニュアルがない	作成中です。
11	軽微変更と記載事項変更届が申請書作成にない	申請書作成→各種届出から申請。申請書や概要書は確認の「EXCEL作成」から作成可能です。
12	申請図書の一部にしか審査が終了した旨のスタンプが押されていない。	確認申請等(確認、中間、完了等)の審査が終了した後にPDFファイルの右下に押されるスタンプが、「図面枠が隠れてしまう」「向きがあっていない」等のご意見により、現在申請書のみスタンプを押しています。開発元にシステム改善を依頼中です。
13	自社の他物件の参照・編集ができない	社内の社員管理機能がONになっている方の社員管理画面から設定の変更が可能です。
14	社員のアカウントを追加で登録したい	社内の社員管理機能がONになっている方の社員管理画面から当社の承認なしで追加可能です。
15	押印の代わりはどうなりますか	令和3年1月1日の法改正により押印が不要となりそれに伴いその代わりであった電子署名も不要になりました。
16	紙の提出が必要になる場合はありますか	基本的にはありません。当社から発行する紙も確認済証等のみとなります。また、消防同意物件についても紙の提出は必要ありません。
17	紙申請の場合と手数料は同じですか	同じです。
18	消防同意はいつのタイミングで送りますか	基本的には訂正が全て終了してから送ります。お急ぎの場合はご相談ください。